

授業科目名 <英訳>	文化人類学演習 4 A Seminar of Cultural Anthropology 4A				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 准教授 石井 美保					
配当 学年	修士	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 前期	曜時限	金4	授業 形態	演習	使用 言語	日本語
分野名	文化人類学										
【授業の概要・目的】											
この演習では、民族誌の読解と発表を通して、人類学的思考の基礎を学ぶとともに、人類学的なテキストの読解能力、ならびにディスカッション能力を身につけることを目的とする。 また、適宜、受講者による研究発表と討論を行う。											
【到達目標】											
人類学の重要なテーマを学習するとともに、発表とディスカッションの場で、それぞれの受講生の問題関心に沿ったテーマを積極的・多角的に探求することを通して、日常を相対化する視点を身につけることができる。 また、この授業では受講生同士がディスカッションを通して互いの問題関心や意見を知り、同世代の鋭い思考や行動力・探究力に触れることで、互いに刺激し合うことを目標としている。そのため、ゼミでは受講生の積極的な発言を期待する。											
【授業計画と内容】											
この授業では、基本的に毎回、人類学的なテキストの読解と受講者による発表を行う。また適宜、受講生による研究発表を行う。											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
平常点評価（出席点、授業内での発表、発言）											
【教科書】											
授業中に指示する											
【参考書等】											
（参考書） 授業中に紹介する											
（関連URL）											
http://www.mihoishiianthropology.com/											
【授業外学習（予習・復習）等】											
授業で取り上げるテキストを必ず事前に読んで、自分なりのコメントや質問を考えつつ授業に臨むこと。											
（その他（オフィスアワー等））											
オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。											